

直方市議会議員

やすなが浩之

人びとに
誠意を

議会報告書

《令和7年6月定例会》

本
会
議

《議案第45号》

令和7年度直方市一般会計補正予算（第1号）

様々な補正予算が組まれた中で、皆さまの生活に直結する主だったものをご報告します。

・プレミアム商品券発行事業費補助金：1,000万円

プレミアム率20%、発行総額1億2,000万円の事業を実施予定。利用時期は本年10月から来年1月中旬を予定している。

前回同様、市民の方優先で発行する仕組みとなっており、市外の方にも申込みしていただけるが、申込多数の場合には、市民の方優先で抽せんを行う。

地域経済の活性化施策として地元企業での消費拡大を目的に、市内全加盟店で利用ができる「共通券」と、市内に本社を置く加盟店で利用ができる「地域券」を発行。具体的にはそれぞれ6千円分、計1万2千円を1セットとし、一人4セットを上限に販売する予定。なお、セット販売のため、「共通券」のみ、「地域券」のみでの購入はできない。



・個別予防接種委託料：73,486千円

令和7年度より、予防接種法に基づく定期接種の対象に追加となった带状疱疹ワクチンの予防接種実施に必要な個別予防接種委託料を中心とした予算であり、年度内65歳到達者及び令和7年度から5年間の経過措置として、70歳から100歳まで5歳刻みの年齢到達者、令和7年度のみ101歳以上の方が対象となります。

また、令和6年度末で終了となった風しん第5期の抗体検査及び予防接種に対し、ワクチンの供給不足等により接種ができなかった者に対する個別予防接種委託料も計上しています。



・賄材料費：33,935千円

昨今の全国的な米価格高騰を踏まえて、学校給食の食材費に対する補填を行おうとするものです。昨今の全国的な米価格高騰は、学校給食において当初予算編成時点の想定を上回っており、今後、予算が不足することが見込まれますが、これへの対応策として、給食費の値上げによる保護者への影響等を鑑み、ふるさと応援基金を活用し、公費により補填します。

当初予算分と合わせて1食あたり小学校62円、総額4,123万円、中学校80円、総額2,634万4千円、総額6,757万4千円の補填となります。



■一般質問①

【本市の財政状況と新幹線新駅の設置について】

詳細は
コチラ▶



自主財源は近年ほぼ横ばいの状況にあるものの、義務的経費は人件費、扶助費、公債費を中心に年々増加傾向が続いており、保健福祉センターの新築や、ユメニティのおがた・図書館の改修などの大型事業を控えている本市の将来の財政見通しは楽観視できる状況ではありません。

自主財源の増加策が不可欠な状況下、新幹線新駅による新規の開発や企業進出により雇用が創出され、地域経済の活性化と共に財政面では、法人住民税や固定資産税などの税収確保が期待されます。

「なぜ、新幹線新駅設置への取り組みが必要なのか？」を市民の皆さまへ分かりやすく伝え、取り組みを加速度的に進めていただくことを要望しました。



■一般質問②

【小中学校給食の材料調達について】

詳細は
コチラ▶



調達にかかる入札、契約については教育部長決裁により、市長名で執行しているとのことですが、業者決定後の日常業務が担当者任せになっていないか心配な内容が数多くあります。

材料の前日納入や入札方式変更、重量ではなく個数・本数での発注への原点回帰など、改めて検討いただくとともに、担当者任せにしない、足を運んで現場に触れるといった意識改革を行っていただくことを強く要望しました。



■一般質問③

【高齢者の独居問題について】

詳細は
コチラ▶



高齢者の独居世帯が増加傾向であり、課題も多様化しています。

民間事業者が行う「高齢者等終身サポート事業」の情報提供や東広島市が始めた「終活情報登録事業」の実施検討など、民生委員や後見人の方々と更に連携を深め必要とする方に情報を幅広く届ける体制を確立するとともに、本市のイメージアップに繋がるようなサービスを早期に展開いただくことを要望しました。



発行人：直方市議会議員 安永 浩之

連絡先：やすなが浩之市議会議員事務所

住 所：直方市知古1丁目6番1号

メール：info@h-yasunaga.jp

電 話：0949-28-8087

↑携帯電話転送で、いつでも相談を受け付けています。

バックナンバーは公式HPをご覧ください

ホームページ <http://h-yasunaga.jp>

やすなが浩之

検索



直方市の情報を毎日お伝えする

『公式ブログ』ははじめました →

<https://www.go2senkyo.com/seijika/159150>



革新的な政治活動を展開!!

～すべては皆さまの声を聴くために～

① 看板に電話番号を掲載

議員事務所の電話番号を掲載し、24時間365日、議員本人の携帯へ転送されるようになっています。また、公式ブログに繋がるQRコードや公式HPの検索案内も設置し、情報提供に努めています。



携帯電話でコードを読み取れます。

「市政のことを誰に相談していいかわからない、なんで看板に連絡先が無いの?」

そんな声に対応しました!

② 定期的に報告書を発行



市政レポート

毎年1月に発行しています。本市のトピックスや前年の総括、今後予定されている大型事業などを掲載。



「議員がどんな活動をしているのか、市政でどんなことが行われているのか分かりづらい」

そんな声に対応しました!

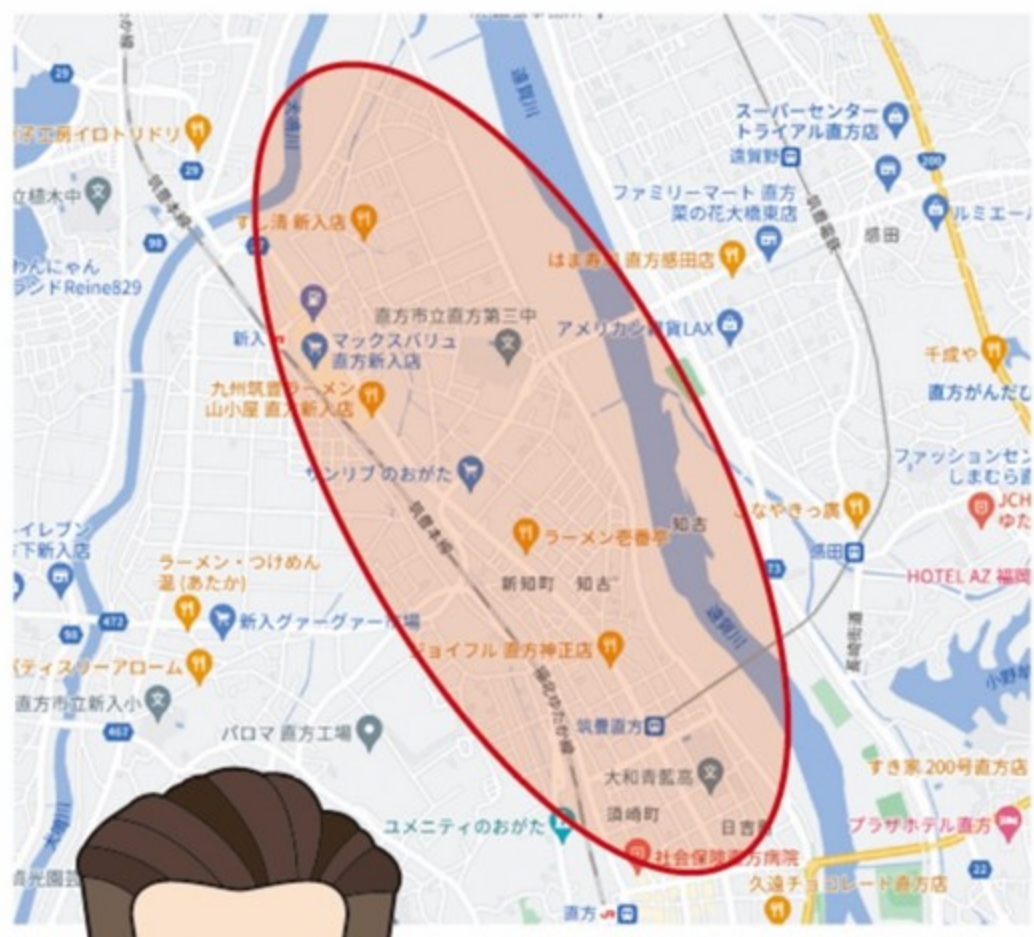


議会報告書

年に4回開催される定例会の会期最終日から1週間以内に発行しています。定例会の注目議案や一般質問の内容などを掲載。

③ 報告書を自らポスティング

日の出橋から天神橋、遠賀川からJR筑豊本線で囲まれた約2,600戸に自らの手でポスティングするとともに、商店街の全店舗へ手渡しにて報告書を配布。庭先や店先でお声掛けいただき、皆さまの声を聴く機会を増やすことも目的の一つです。



「毎日新しい情報が載ってて分かりやすい、メッセージアプリだと相談しやすい」そんな声をいただく機会も増えてます!

⑤ 相談報告書を作成

対応が長期にわたる相談案件や内容が複雑な要望案件などの際は、分かりやすい報告書を作成し、相談者の方へお渡ししています。相談内容の意図に相違はないか確認し、時系列の対応状況を報告、現地周辺の地図や現場の写真を添付することで、より精度の高い相談対応を目指します。

「ちょうど相談したいことがあったんよ」

そんな声をいただく機会が増えました!

HPやSNSはコチラ▼



④ ネット活用し情報発信

ブログや各種SNS (facebook、Instagram、Twitter) は毎日更新、公式LINEアカウントは月に1回配信、公式HPは報告書作成の都度更新し、幅広い情報発信に努めています。議員1年目の、2015年12月17日から始めたfacebookの毎日投稿は、2024年3月3日で連続3,000日を達成し、現在も継続中です。

- 表紙
- P.1 相談内容
- P.2 対応状況
- P.3 周辺地図
- P.4 現場写真
- P.5~6 活動報告
- P.7 直方市のトピックス